

特記仕様書

(修繕概要)

- ・ 本修繕は、メッセウイング・みえにおける、火災報知設備の取替を行うものである。

(施工条件)

- ・ 作業着手までの期間に調査及び施工計画書等を作成し市監督員の承諾を得ること。
- ・ 作業着手までの調査は、事前に施設及び市監督員の承諾を得るものとし、業務等に影響を与えない範囲とする。
- ・ 機器材料等の納期を確認し、契約後速やかに承認図を提出すること。
- ・ 修繕着手前には、現況状況把握の為に破損箇所等があれば、市監督員の立合いのもと写真に記録しておくこと。
- ・ 設計図書に明記のない場合でも、機能上及び構造上当然必要と認められるものは本修繕に含む。
- ・ なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。
- ・ また、修繕過程において、既存施設に損害を与えた場合は、請負人の負担において、速やかに復旧すると共に市監督員に報告すること。
- ・ 修繕用水、電力については施設内既存の設備を無償で利用できる。
- ・ 管理事務所で作業する日については、事前に施設管理者及び市監督員と協議すること。
- ・ 修繕の着手、着工、完成にあたり、関係官公署への必要な届出、手続き等を遅滞なく行うこと。

(安全対策)

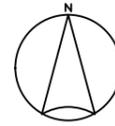
- ・ メッセウイング・みえは、土日祝日についても開館しているので、安全対策には万全を期すること。
- ・ 修繕期間中も施設運営を行う為、施設利用者及び関係者に危害を与えないように万全の注意を払うこと。
- ・ 修繕車両及び修繕関係車両については、指定された場所(施設管理者及び、市監督員と協議)に駐車するものとし、周辺道路等に駐車しないこと。ただし、資材の搬入・搬出時には修繕場所最寄の出入口付近への一時的な駐車を可とするが、搬入出作業終了後は、速やかに車両を移動させること。
- ・ 資材・足場材等の荷揚げによる、揚重機の敷地内への進入時及び作業時には、交通誘導員を配置すること。

(適応基準)

- ・ 国土交通省大臣官房庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」(建築工事編、電気設備工事編 平成31年版)
- ・ 国土交通省大臣官房庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」(建築工事編、電気設備工事編 平成31年版)
- ・ その他関係法令

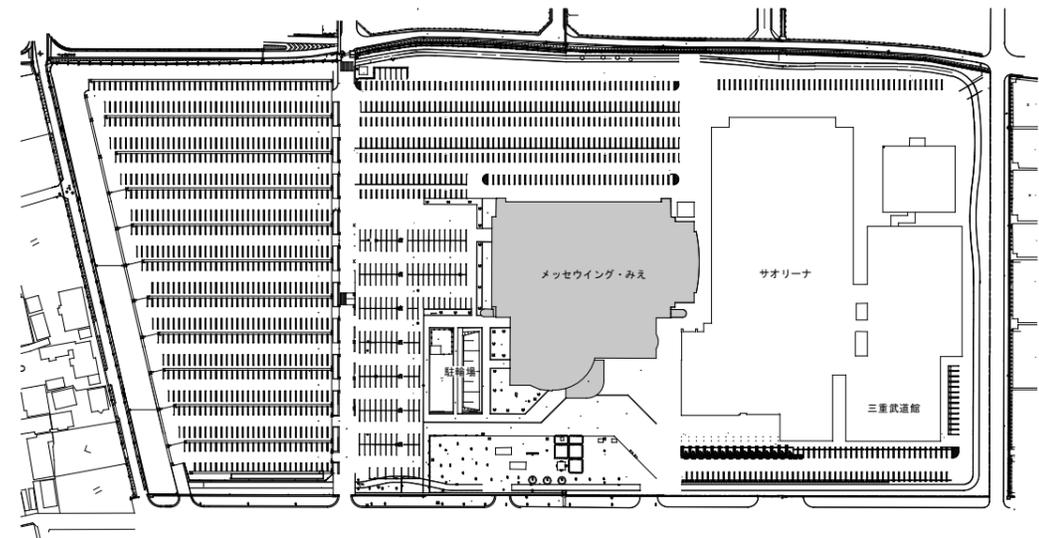
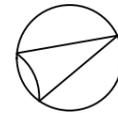
(撤去処分)

- ・ 本修繕により発生する廃材は、産業廃棄物となるため関係法令により適切に処理すること。
- ・ また、修繕着手前に、施工方法を記した施工計画書を市監督員に提出し承諾を得ること。
- ・ 修繕完了後、速やかにマニフェスト(A、B2、D票)を市監督員に提示すること。
- ・ また、近隣に対し騒音・振動・粉塵等を配慮した施工を行うこと。



位置図

修繕箇所

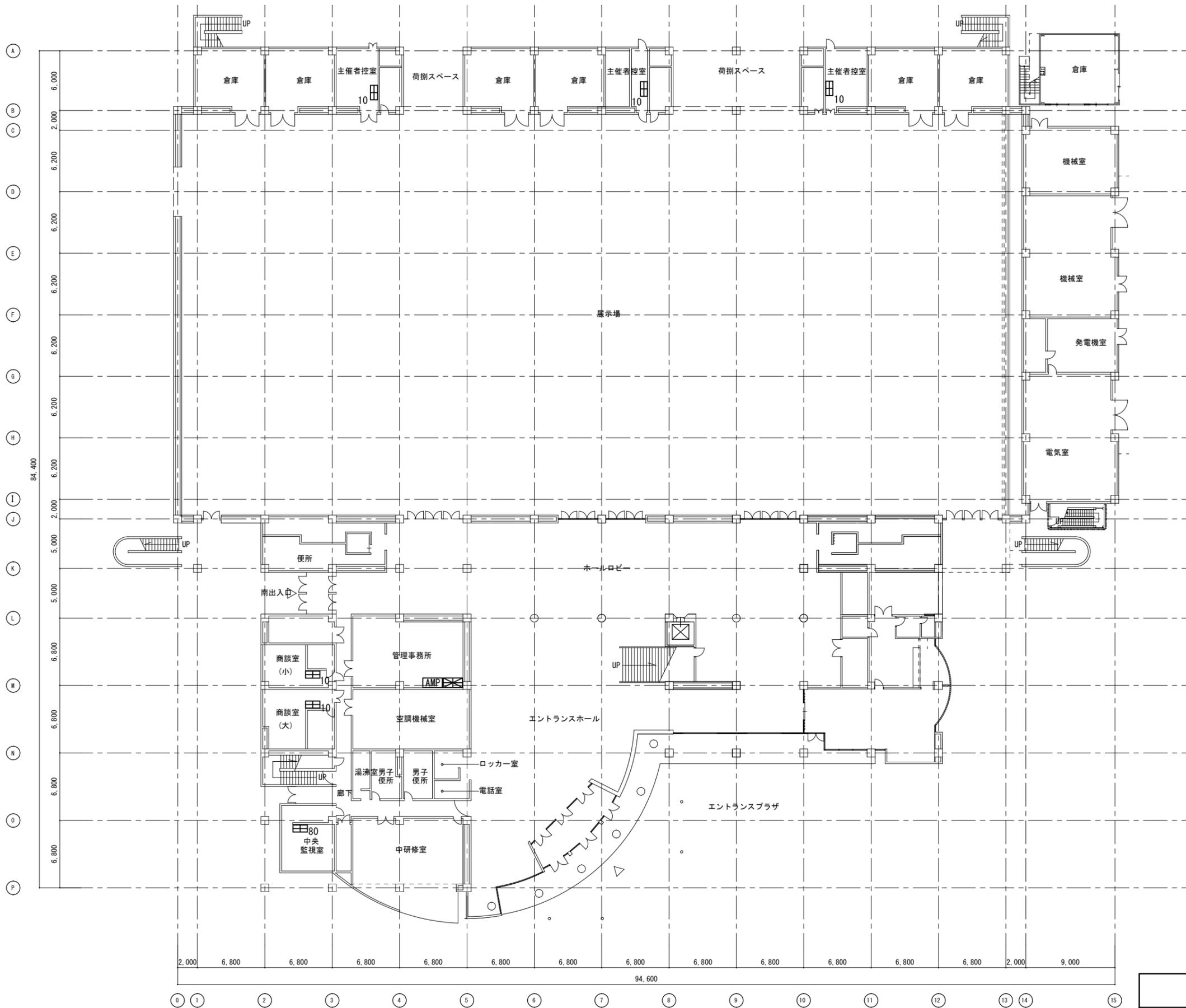


配置図

凡例

：修繕対象建物

メッセウイング・みえ火災報知設備取替修繕		縮尺	—
図面名称	特記仕様書・位置図・配置図	原図	A3
津市建設部営繕課		令和2年8月	
		図	E-01

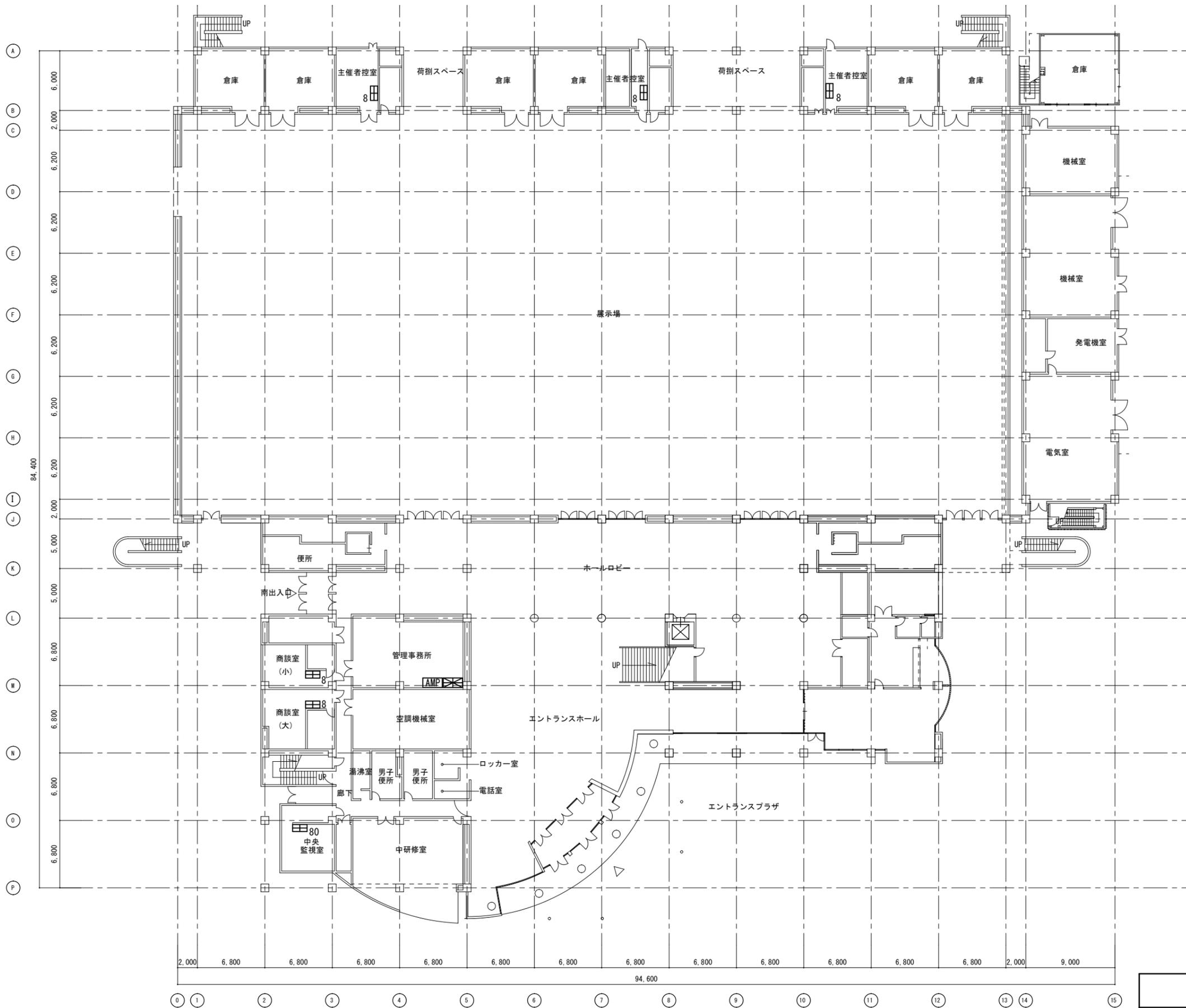


凡例表

記号	名称	備考
AMP	非常放送アンプ	詳細はE-04図参照
⊠	複合受信機	詳細はE-05図参照
⊞ ₁₀	副受信機	10窓
⊞ ₈₀	副受信機	80窓

1階平面図 SC1:400

メッセウイング・みえ火災報知設備取替修繕		縮尺 1/400
図面名称	1階平面図 (改修後)	原図: A 3 令和2年8月
津市建設部 営繕課		NO. E-02



1階平面図 SC1:400

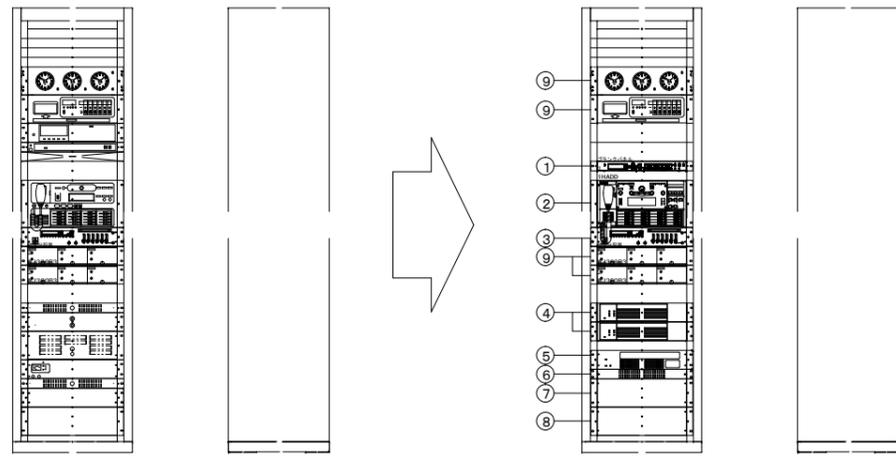
凡例表

記号	名称	備考
AMP	非常放送アンプ	
⊠	複合受信機	
⊞ ₈	副受信機	8窓
⊞ ₈₀	副受信機	80窓

注記
※実線は撤去を示す

メッセウイング・みえ火災報知設備取替修繕		縮尺 1/400
図面名称	1階平面図 (改修前)	原図: A3 令和2年8月
津市建設部 営繕課		NO. E-03

AMP 非常放送アンブ (総合盤内組込)



NO	機器名称
1	プログラムミュージックレコーダ
2	非常操作ユニット
3	ミキサーユニット
4	電力増幅ユニット
5	非常電源ユニット
6	電源制御ユニット
7	入出力制御ユニット
8	増設用出力制御ユニット (20回線)
9	既設機器
※	指示なきパネルはブランクパネル

【改修前】

【改修後】

電源	AC100V 50/60Hz	電源制御ユニット	電源: AC100V 38A (A及びB系統合計)
非常操作ユニット (音声警報音内蔵)		電力増幅ユニット	
選局制御他	20局、緊急放送×3、優先及び一般一斉放送	定格出力	480W (120W+120W) ×2
コールサイン	上り4音/下り4音	異常制御出力	2端子 (内部並列)
オリジナルコールサイン	6種 (内蔵可能) 総合計30秒	非常電源ユニット	充電方式: トリクル充電 1ユニットにつき720Wまで
非常起動	運動、運動一斉、発報運動停止、手動	増設用出力制御ユニット	スピーカ端子: 20回線
緊急地震速報放送	地震放送表示、地震放送停止スイッチ (平成21年 消防庁告示第22号に対応)	ミキサーユニット	
音声入力	マイク、ミキサー、チャイム、ページング等	入出力	入力: A×2 B×2 C×4 出力: ×2
音声警報音源	6.7種 (地下5階~4.0階、EL、階段他) 「日本語」または「日本語+英語」	ラジオチューナ	FM5局 AM5局 電子チューナ
緊急・業務音源	10種 総合計5分	プログラムミュージックレコーダ	
緊急放送機能	緊急地震速報メッセージ・ローカルアンブ電源遮断	記録メディア	SD/SDHCメモリーカード
入出力制御ユニット		音源ファイル・記録時間	255ファイル、最長105時間
入出力	非常リモコン×8、リモコンマイク、外部制御×10	プログラムタイマー	週間/年間スケジュール設定可能
マルチリモコン	×8、BGM、チャイム等	時刻補正入力	NTPサーバー、親時計、時報音声、接点
汎用出力	10 (接点×5、オープンコレクタ×5)		

参考

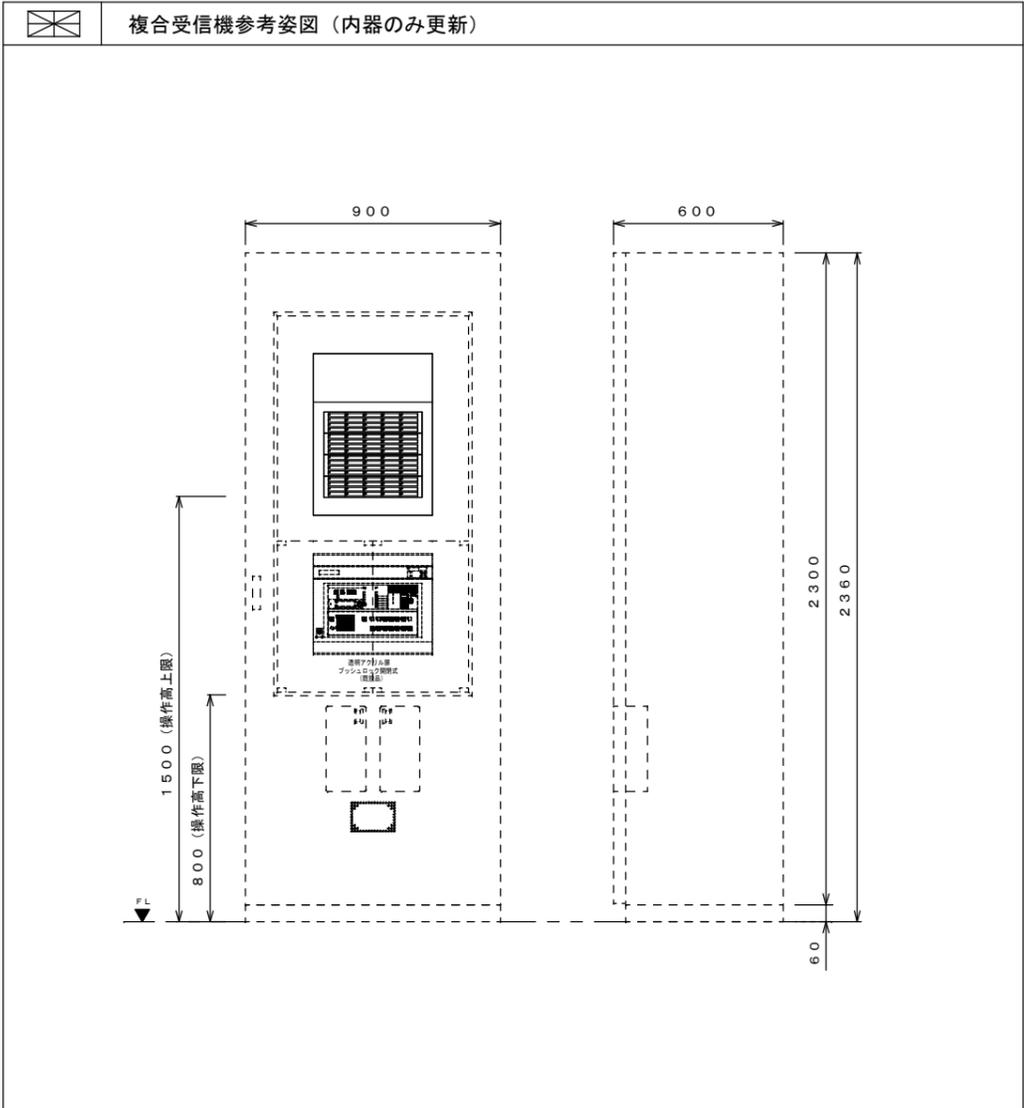
メッセージング・みえ火災報知設備取替修繕		縮尺	—
図面名称	非常放送アンブ姿図	原図: A3	
津市建設部営繕課		令和2年8月	
		NO.	E-04

注 記
・地区ベル鳴動方式は一斉鳴動（逐次鳴動）方式とする。
・複合受信機（内器）の取替修繕とする。
・感知器、配管配線は既設流用とする。
・今回修繕に伴う複合受信機の結線替え、及び調整等を本修繕に含むこと。

機器仕様	
GP型1級複合受信機	
ア) 電 源	常用電源 AC100V 50/60Hz 予備電源 DC24V NiCd蓄電池（1時間監視、10分間作動）
イ) 表 示	窓式 80回線 自火報兼用回線 45回線（予備6回線） ・自火報 _____ 35回線 ・諸警報 [・光電分離故障 _____ 3回線 ・サオリーナSP一括 _____ 1回線 ・予備 _____ 6回線 自火報・防排煙・諸警報兼用回線 30回線（予備3回線） ・防排煙 [・防火戸 _____ 5回線 ・防火シャッター _____ 5回線 ・防煙垂れ壁 _____ 3回線 ・予備 _____ 3回線 ・諸警報 [・スプリンクラー放出 _____ 8回線 ・スプリンクラーポンプ起動 _____ 1回線 ・スプリンクラーポンプ呼水槽減水 _____ 1回線 ・消火水槽減水 _____ 1回線 ・予備 _____ 3回線 ガス漏れ専用回線 5回線（予備2回線） ・ガス漏れ _____ 3回線 ・予備 _____ 2回線
ウ) 機 能	窓式、音声・液晶ガイド機能付 諸警報表示部5窓 標準装備 操作パネル、パソコンから各種設定・変更・データ作成が可能
エ) 備 考	代表移信増設ユニット組込 ガス検知器用電源組込

移信リスト				
機器名	用途	信号内容	信号種別	点数
副受信機	表示用	自火報・防排煙・諸警報個別	無電圧a接点	91
警備機器	外部通報用	火災代表	無電圧a接点	1
サオリーナ受信機	表示用	自火報・防排煙・諸警報代表	無電圧a接点	3
中央監視盤	表示用	火災代表	無電圧a接点	1

防排煙制御設備 連動方式	
機器名	連動信号
防火戸・防火シャッター・防煙垂れ壁	連動感知器（3種レベル）信号で閉鎖



参考

メッセウイング・みえ火災報知設備取替修繕		縮尺	—
図面名称	複合受信機姿図	原図	A3
津市建設部営繕課		年月	令和2年8月
		NO.	E-05